

江東区内の文化・芸術情報誌

カルチャーナビ KOTO

毎月10日発行 2013 No.374 平成25年7月10日

http://www.kcf.or.jp

公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団
心にするおい、地域ににぎわい。

砂町文化センター 改修工事のお知らせ

各設備および建物の大規模改修工事に伴う休館を予定しています。休館期間(予定):9月1日(日)から平成26年9月30日(火)までの13か月間。
※平成26年10月以降の施設利用については、詳細が決まり次第、本紙でお知らせします。

リニューアル・オープン記念イベント一覧

日時	催事名	場所	費用・申込み
8月2日(金) 12:00~	江東区音楽家協会による プロムナードコンサート	談話ロビー	無料。当日直接会場へ
8月3日(土) 18:30~	大盆踊り大会	中庭	有料(詳細4面) 電話・窓口で
8月4日(日) 16:00~	和太鼓 東京打撃団	ホール	無料。電話・窓口で ※7月16日(火)受付開始
8月18日(日) 14:00~	江東区文化コミュニティ財団 設立30周年記念イベント ~未来にはばたけ「KOTO」のこどもたち~	ホール	無料。電話・窓口で
8月23日(金) 18:00~	江東区音楽家協会による イヴニングコンサート	談話ロビー	無料。当日直接会場へ
8月25日(日) 16:00~	江東少年少女合唱団 第23回サマーコンサート	ホール	有料(詳細4面) 電話・窓口で
9月5日(木) 18:30~	オペラをみんなのものに! シネマとコンサート	ホール	無料(詳細4面) 電話・窓口で
9月7日(土) 14:00~	が~まるちょぼ 東京JACK	ホール	無料(詳細4面) 電話・窓口で
9月21日(土) ~23日(月・祝)	第24回江東オペラ 歌劇「マノン・レスコー」(宇野重吉主演)	ホール	無料(詳細4面) 電話・窓口で

江東区文化センター

リニューアル・オープン!!

8/1(木)

お待たせしました!!

中川船番所資料館 企画展

区報にみる江東区のおゆみ

昭和22(1947)年12月25日に「江東区政ニュース」として創刊された「こうとう区報」は、戦後から現代までの江東区のおゆみを映し出してきました。

今回の展示では、区内で起こった出来事や生活の様子を、ミニアムトラック開催(7月14日(日)PM1時~17日(水)PM1時)で紹介します。

当日直接会場へ
いづれも観覧料(大人200円、小学生50円)に含みます。

水辺のスケッチ参加者募集

中川船番所資料館3階の中川の駅を題材に、色鉛筆スケッチに挑戦してみませんか? 初めての方でも大丈夫です。

8月4日(日)AM9時~正午
中川船番所資料館ほか15名
教材費500円のほか、観覧料(大人200円、小学生50円)でご参加いただけます。

中川船番所資料館(大島9-1-15) 3636-19091

公益財団法人江東区文化コミュニティ財団設立30周年記念

未来にはばたけ「KOTO」のこどもたち

区内各文化センター、総合区民センター、ティアラこうとう、深川江戸資料館、芭蕉記念館、中川船番所資料館を運営する江東区文化コミュニティ財団が設立30周年を記念して、未来の江東区を担うこどもたちによるコンサートを開催します。

会場は、リニューアル・オープンしたばかりの江東区文化センターホールです。

8月18日(日)PM2時開演
江東区文化センター(東陽4-11-3)ホール 400名

第1部 セレモニー
2012年ロンドンオリンピック出場立石諒さん(競泳)、パラリンピック出場佐藤真海さん(走り幅跳び)が出演される予定です。

第2部 こどもたちによるコンサート
明治小学校マーチングバンド(写真提供 江東区広報広聴課) 栄光の架け橋、アメイジン
ティアラこうとうジュニアオーケストラ
江東少年少女合唱団/清水かつらの詩によるメドレー 雀の学校、叱られて、靴がなる、ウエストサイドストーリーよりトリウナイト
4団体の共演 指揮 戸村明徳、海老原光 曲目花は咲く、トリッチ・トラッチ・ポルカ、真夏の夜の夢より結婚行進曲、フィナーレ

8/18(日) 400名様をご招待

夏休み みんなでいこう!!

砂町文化センター サマーフェスティバル 8/3(土)4日

豊洲文化センター 夏休み子ども工房 8/4(日)

東大島文化センター 第26回ふれあいまつり 8/25(日)

アクロバットダンスカンパニー「G-Rockets」
革を使ったカラフル貼り絵

江東区になる名所案内

扇橋の名喫茶「みどりや」

清洲橋通りと四ツ目通りが交差する扇橋2丁目のあたりに、ちよっといい感じの喫茶店がある。この辺、杉並の方に住む僕はふだんほとんど来ないところだが、以前葛西橋あたりから乗った都バスが車窓越しに、ふと店の佇まいを垣間見た。素朴な階層で、どくドク 天然果汁なんて記した立て看板に魅かれた。一度、ウェブで連載している喫茶店探訪のエッセーで取材させてもらったことがあるが、今回おおよそ1年ぶりに再訪した。「みどりや」という喫茶店、その名をイメージするよう、緑とクリーム色のストライプの幌看板が張り出されている。訪ねたのは6月の中旬、店前のガードレール脇に植えたアジサイが美しい花を咲かせていた。

入ると左奥に古めかしいインガ調のカウンターがあった。女性2人が立ち働いている。2代目店主にあたる神原

泰子さんとその娘(嫁)さん。「あのアジサイはウチのじやなくて、お隣が世話してんのよ、親戚なんだけどね」

泰子さんはいかにも昔の下町のお店の人らしく、シャキシャキとした調子で喋る。店の歴史を伺うと、「オリビックのちよっと前」そう、東京らしいのが出る頃よと、5年くらい前、この店ができた、いろいろ尋ねていくと、どうやら先代が昭和33年頃に開業したらしい。

レモネード、ミルクケーキ、クリームソーダ、飲み物のラインナップも懐かしいけれど、この店でぜひ味わいたいのは立て看板にもあるホットドッグ。ソーセージに添えられたキュウリとキヤベツのドック。カウンター脇のオープンで焼き上げるのだが、このオープン、なんと開業時にわざわざオーダーメイドしたという逸話。なんでも先代が、人形町水天宮の名喫茶、「千里軒」に勤めていた頃、そこで使っていたオープンをもモデルに職人に注文したらしい。「コレが壊れちゃったら、ホットドッグはもうおしまい」うーん、なんかもうしばらく頑張ってほしいものだ。お話を伺いながらホットドッグを味わっていたら、泰子さんのご主人が2階の居間から下りてきて、すぐ外へ出て行った。

これから水を届けに行くの、近くに業務用の水塊を保管した倉庫があって、飲食店に運搬する仕事もやっていた。以前は家庭にも届けた、というから、いわば「氷室」の仕事も兼ねていたのだ。

泉麻人

森下文化センター 田河水泡のらくろ館

第9回 のらくろマンガ賞募集

田河水泡のらくろ館を併設する森下文化センターでは「第9回 のらくろマンガ賞」の作品を募集します。

夏休みを利用して、皆さんのユニークあふれるオリジナル作品を描いてください。応募お待ちしています。

森下文化センター (135-0004 森下3-12-17) 5600-8666

第9回のらくろマンガ賞募集要項

応募資格 プロ、アマチュア、国内外不問。どなたでも応募できます。

募集内容 ●コマ漫画の部:テーマは「のびる」。A3用紙(42cm×29.7cm)に1~4コマまで。
●ストーリー漫画の部:テーマの設定はありません。B4(36.4cm×25.7cm)に12枚まで。
●イラストの部:テーマは「スポーツ」。A4用紙(21cm×29.7cm)に1枚まで。
●マンガ漫画の部:一般、ジュニアA(小学生以下)、ジュニアB(中学生以下)

応募規定 ①紙種、画材は自由。
②立体作品は不可。
③オリジナル・未発表作品の原画に限り、複製を許可します。
④応募作品の全権利は田河水泡のらくろ館に帰属します。
⑤応募作品郵送中の事故および不可抗力の事故には責任を負いかねます。
⑥応募に伴う個人情報、本事業以外には利用いたしません。

審査員 永田竹丸(漫画家。のらくろトリオ。代表作「ピククルくん」)
山根青鬼(漫画家。のらくろトリオ。代表作「名探偵イカゲマン」)
江波じょうじ(漫画家。代々木アニメーション学院講師。代表作「トップ屋ジョー」)
たちりり(漫画家。代表作「パンク・ボンク」)

賞 大賞(各3名)、優秀賞(各2名)、佳作(各5名)等。記念品と賞状を進呈します。
平成26年1月12日(日)を予定。
※入賞された方にご連絡します。また、展示会と作品集の作成を予定しています。

発表・表彰式 ①作品名②氏名(フリガナ)③〒住所④電話番号⑤年齢を記入した応募用紙を添付または作品裏面に記入し、森下文化センターへ郵送または窓口へ。応募用紙は森下文化センターにあります。その他詳細はお問い合わせください。
締め切り 10月31日(木)

漫画少年

復刻版「漫画少年」/学童社(昭和23年1月号・創刊号)

※講座については2面参照。

「漫画少年」とトキワ荘の時代

田河水泡とその弟子たちも多く関わったこの漫画雑誌「漫画少年」。そして、多くの人気マンガ家が暮らした、トキワ荘。漫画界に大きな影響を与えた両者について、関連漫画家の作品や資料でその世界を再発見していきます。恒例の、読める展示も、どうぞお楽しみに。

8月3日(土)~9月1日(日) 9時~19時
8月5日(月)~8月10日(土) 9時~19時
8月11日(日) 9時~19時
8月12日(月) 9時~19時
8月13日(火) 9時~19時
8月14日(水) 9時~19時
8月15日(木) 9時~19時
8月16日(金) 9時~19時
8月17日(土) 9時~19時
8月18日(日) 9時~19時
8月19日(月) 9時~19時
8月20日(火) 9時~19時
8月21日(水) 9時~19時
8月22日(木) 9時~19時
8月23日(金) 9時~19時
8月24日(土) 9時~19時
8月25日(日) 9時~19時
8月26日(月) 9時~19時
8月27日(火) 9時~19時
8月28日(水) 9時~19時
8月29日(木) 9時~19時
8月30日(金) 9時~19時
8月31日(土) 9時~19時

特別展 「和様の書」鑑賞の手引き

「和様の書」とは、中国からもたらされた書法が日本の文化の中で独自に発展した、日本風の書のことです。平安時代中期以降に社会制度や文化の和風化が進むと、日本独自の仮名が生まれ、仮名と漢字が調和した「和様の書」が開発されました。本展では、三跡と呼ばれる小野道風・藤原佐理・藤原行成をはじめ日本を代表する能書家や四手筆など至高の名筆が一堂に集まります。この講演会では、特別展「和様の書」の見どころを紹介いたします。

7月13日(土)~9月8日(日) 18:00~21:00 入場無料
恵美千鶴子(東京国立博物館・学芸研究部調査研究課書跡歴史室・アシシエイトフェロー)

7月10日(日)AM9時~東大島文化センター 36681-6331または窓口で(先着順)

特別展「和様の書」
7月13日(土)~9月8日(日) 東京国立博物館平成館

たたいま、募集中

学費理直は十八十。放送大学をご存知ですか?

- 学びたい科目だけ学べる
- 1科目から学べます
- 全国のキャンパスで学べる
- 大学卒業資格が取得できる
- 入学資格は学費が安い
- 授業料の負担が少ない
- 自宅までマイペースに学べる
- 科目群履修認定制度
- 科目群履修認定制度(放送大学エクスパートは247科目)

10月入学生募集中
募集期間:平成25年6月1日(土)~平成25年8月31日(土)
電話:ホームページで募集要項(無料)をご請求ください。インターネットでも申し込み出来ます。

0120-864-600
放送大学
東京文京学習センター
TEL 03-5395-8688

放送大学
入学相談会
7/14日、8/11日、8/18日
毎日10:00-17:00(予約制)
予約は東京文京学習センターまで(TEL:03-5935-8688)

